

文部科学省がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
「ICTと人で繋ぐがん医療維新プラン」

インテンシブコース

平成25年7月1日より
受講生募集!!

先導的がん臨床研究に精通した 医療人育成コース



地域で求められる標準的医療の均てん化・先導的医療技術の習得および将来へ向けた次世代がん研究(医薬品・医療機器など)に向けた臨床研究を立案・実施、支援できるがん医療に関わる人材を幅広く育成いたします。

特色

無料で研修が受けられます。文部科学省の大学院改革推進等補助金(大学改革推進事業)「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」の一環として行われますので、研修に係る旅費等は岩手医科大学で負担いたします。

【コースのご案内】

目的	地域で求められる標準的医療の均てん化・先進医療技術の習得および将来へ向けた次世代がん研究(医薬品、医療機器など)に向けた臨床研究を立案・実施、支援できるがん医療に関わる人材を広く育成することを目的とする。標準的医療の均てん化推進や先進医療技術の習得のためには、薬剤の適正使用、手術手技・放射線照射技術に精通した医療人を育成する。同時に医薬品・医療機器開発に関わる研修を通じて生命科学や理工系の知識、TRを学び、患者中心の医療としての臨床研究を実施できる、あるいは支援できる人材の育成を行う。
履修対象者	先導的がん医療システム開発コンソーシアム(がん医療イノベーション)の参加者を対象とする。 医師/看護師/薬剤師をはじめとした医療者 医療系/理工系研究者 医薬品・医療機器開発企業担当者 事務職
受入人数	年間5名程度
修業年限	1年間(3単位)
研修内容履修科目	1) PMDAでの研修にて医薬品・医療機器開発過程や安全性情報伝達を学ぶ 2) ASCO/ESMO(ECCO)での臨床研究の状況を知る 3) その他、コースコーディネータが研修遂行に有用と認めた学会、研究機関、公的機関への研修 4) 標準的医療の均てん化や先進医療技術習得に資する研修交流 5) 上記(1-5)は研修受講者の伝達講習会を適宜受講する 6) 臨床研究を支援できる医療者以外の人材育成のための学会や講義形式、e-learningでの医療やコミュニケーション能力を学ぶ。

<お問い合わせ先> 医学部教務課(内線3223)・矢巾キャンパス教務課(内線5513)

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン「ICTと人で繋ぐがん医療維新プラン」

(順天堂大学・島根大学・鳥取大学・岩手医科大学・東京理科大学・明治薬科大学・立教大学)